

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：シェカール・メータ
 第 2550 地区ガバナー：石田順一
 事務所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ベルヴィ宇都宮内
 TEL:028-651-2550
 FAX:028-651-2551
 E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長：荒牧明二 幹事：安藤譲治
 事務局：食健サロンの塩梅
 代表：安藤譲治
 〒325-0055 那須塩原市宮町2-8
 TEL:0287-73-5101・FAX:0287-73-5102
 E-mail: hideki_akiba@akibacorp.com
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2953回 荒牧年度第22回例会会報（第10回オンライン例会）2022-3-16 司会村山茂君

🌟 会長挨拶 荒牧明二会長



皆さんこんにちわ、「心の老化」をテーマにした健康セミナーで講師の医学研究者が呼びかけをしました。「体の老化よりも心の老化の方が怖いのです」と、体の老化は生れた直後から始まるとの見方があるそうです。誰しも避けることは出来ません。

例えば、年齢とともに認知症などの発症リスクは高くなるそうです。このほか、白髪やシワ、シミをはじめ、目に見える形で現れる老化現象は少なくありません。一方、心の老化は年齢に比例せず、若い人でも老化するようです。講師は心の老化を測るバロメーターとして、ストレスに対する抵抗力を挙げました。「ストレスを受けた時の反応に年齢差はありません。ストレスからの回復力に年齢差が出てくるそうです」

サムエル・ウルマンは詩なかの「青春」でうたっています。

「精神が皮肉の雪におおわれ、悲嘆の氷にとざされるとき、二十歳であろうと人は老いる。頭を高く上げ希望の波をとらえる限り、八十歳であろうと人は青春にして已む」やむ。

松下幸之助氏は、「青春とは、心の若さである。」

信念と希望にあふれ、勇気にみちて、日に新たな活動を続けるかぎり、青春は永遠にその人のものである。」

皆さん、いつも胸中に希望の太陽を昇らせ、心の老化を防ぎたいものです。

今年も、春の彼岸の季節となりました。お彼岸につき物のお菓子といえば牡丹餅があります。

古来、赤色には魔除けの力があるといわれ、祝い事や儀式の際には、赤色の小豆が赤飯や餠となって捧げられてきました。

お彼岸に牡丹餅を備える習慣も、そこから生れたといわれています。

牡丹餅は、地方によって、また季節によって、おはぎとも呼ばれます。同じものでありながら、呼び名が変わる理由には諸説ありますが、春咲く牡丹、秋に咲く萩の花から転じて、それぞれの名が定着していったようです。

また、春の牡丹餅には、「潰し餠」を、秋のおはぎには「こし餠」使います。牡丹餅は昨年の小豆を使用しますので、粒が硬いので、「潰し餠」を使用し、おはぎの餠は今年の小豆を使用しますので「こし餠」にして使用するそうです。

また、思いがけない幸運が舞い込むことをたとえて、「棚から牡丹餅」という諺があります。牡丹餅が幸運の象徴とされていることから、それだけ特別な食べ物であり、甘いものが貴重であったことを伺い知ることが出来ます。

季節ごとにいただく旬の食べ物は、それ相応の意味があります。おりにふれ、由来を見つめてみては如何でしょうか。

また、春分の日は二十四節気の一つ、春分の日です。国民の祝日であり、このころから昼夜の長さが同じくらいになる時期でもあります。

制定されたのは昭和二十三年で、その趣旨は、「自然をたたえ、生物をいつくむ」というものでした。では、制定前までは、どのような日だったのでしょうか。

出席報告 — (出席規定の免除会員数6名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日 3月16日	36 (6)	— (—)	— (—)	—	—	—
前回 3月9日	36 (6)	— (—)	— (—)	—	—	—

この日は、もともと「春季皇霊祭」という大祭の一つでした。毎年、天皇陛下が宮中の皇霊殿で、歴代の天皇・皇后陛下、皇親の御霊を祀る儀式を執行されることから、国家の祭日だったのです。

現在の祝日が制定される祭の趣旨を知り、さらには、その日の歴史や経緯を知ると、新たな気づきを得て、より深みのある一日を過ごしことが出来るかも知れません。

お彼岸の中日、お墓か参りに行く人も多いでしょう。ご先祖様への供養や、感謝を深めるにも、最良の日といえます。

またとない令和4年の春分の日、皆様どのように過ごしますか。

以上で会長挨拶を終わります。有難うございました。



○鳥居輝一創立60周年実行委員会
副委員長

🌀 幹事報告 安藤譲治幹事



- 最近、ガバナー事務所を装ったメールが来ることあります。ガバナー事務所からも 注意喚起が来ていますので、内容が不明のメールはそのまま削除して下さい。間違っ添付ファイルを開けるとウィルスに感染しますのでご注意下さい。
- 黒磯高校インターアクトクラブ顧問の和久井先生より、インターアクト年次大会報告書の草案が届いています。内容をチェックして作業を進めます。

🌀 委員会報告 稲垣政一副会長

委員会報告をお持ちの方は挙手願います。



創立60周年記念事業からのお願いです。

本日、田中徹実行委員長が所用でお休みですので変わって私、鳥居がご連絡いたします。

「総務委員会」・「記念誌委員会」・「記念式典委員会」の各委員長さん、進捗状況を実行委員長の田中さん宛にメールにて報告をお願いいたします。

以上になります。

😊 ニコニコボックス委員会 瀧田雅仁委員長

秋間忍会員 届けウクライナへ
高木慶一会員 ボーイスカウトに支援金を頂きありがとうございます。



鈴木隆子会員 春の花々が顔を出して来ました。いい季節になります。平和な世の中になりますように。

井出法会員 那須保護区保護司会様、那須山岳救助隊様、ボーイスカウト那須塩原第一団様、ガールスカウト栃木第34団様、子供食堂様本日は黒磯ロータリークラブへお越し頂きありがとうございます。

 **卓話 平山博出席委員長**



皆様、こんにちは。出席委員長の平山でございます。

本日の例会は、出席委員会の担当となっておりますが、社会奉仕委員会より、毎年行っております、各種団体様への「活動支援金の贈呈」が遅れていると、お聞き致しまして本日、社会奉仕委員会と合同で開催とする事に致しました。


私くしからは、出席状況と、会の後期プログラムについて簡単にお話しさせていただきます。

コロナ感染拡大の中で、これまで例会が休会になりZoom・ハイブリッド例会が多くありました。荒牧年度7月から2月までの出席率は、修正であります。95.7%であります。3月30日の観桜会より、通常通り出欠をカウントさせていただきます。例会欠席の方は、メール・FAXにて連絡をお願い致します。

尚、出席報告は4月6日の例会より行います。一日も早い、コロナの終息を願い、全会員出席で、皆様方とお会いできる事を楽しみにしております。

私からは以上です。

社会奉仕、井出委員長にバトルタッチ致します。

 **活動助成金贈呈式 井出法
社会奉仕委員長**



社会奉仕委員長井出です。

本日の例会は、社会奉仕委員会として、各種団体様への活動助成金贈呈式の間を設けさせていただきました。

コロナ禍に入り約2年、社会生活全般を見渡しても恐らく影響を受けていない方は無いであろうという状況、黒磯RC社会奉仕委員会として、【この様な中でも、コロナ禍前と変わらない形での支援を行う】、ということ趣旨に、去る3/2の理事役員会にて贈呈式の開催及び支援金贈呈のご承認を頂きました。

本日お越しいただいた団体様には、是非有意義に活用していただければ幸いです。

今後ともよろしく願いいたします。



那須保護区保護司会会長 志村弘樹様



那須山岳救助隊隊長 渡部逸郎様



こっこ食堂代表 安藤讓治様



ボーイスカウト那須塩原第一団団長
高木慶一様

○助成金授与団体 ご挨拶



那須保護区保護司会会長 志村弘樹様

ご紹介を頂きました那須保護区保護司会の志村弘樹でございます。

この度は援助金贈呈式にお招きを頂きまして、誠にありがとうございます。

また、長年にわたり多額のご支援を賜っておりますこと、心から感謝申し上げる次第でございます。

ところで、私ども保護司会の任務は更生保護でございます。とりわけ犯罪防止活動に力を注いでおりますので、現在の犯罪動向につきまして、簡単に説明をさせていただきます。

まず、犯罪の発生件数ですが、我が国においては平成14年をピークに、令和2年までの18年間、毎年減少の一途をたどってまいりました。



ガールスカウト栃木第34団リーダー
伊藤正子様

具体的な数字を申しますと、平成14年の285万件から、令和2年の61万件へと、実に4分の1以下まで減少しております。

その要因につきまして、警察庁におきましては、少子高齢化を第一に挙げております。一般に犯罪の主な担い手は30歳までの若者ですが、少子化による若者の減少がこうした結果を生んでいるといえます。

また、監視カメラの普及も大きな抑止力として無視できません。その他様々な要因が考えられますが、時間の関係で説明は割愛します。

ただ一つおかしなことに、この2年ほどの間、空巢被害が大幅に減少しています。コロナによる巣ごもり生活のお陰ですが、犯罪は常に世の中の動きに連動しているようでございます。このように、犯罪発生件数は大幅に減少しておりますが、問題はその中身です。

発生件数の49.1%、約半数が再犯です。私たち保護司の任務が、罪を犯した人を更生させ、二度と犯罪に手を染まないように指導することであるのに、再犯が多いということにつきましては、なんとも後ろめたさを感じるところでございます。

以上、現在の犯罪動向につきまして簡単に説明させていただきました。同時に助成金の御提供についての御礼とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました



那須山岳救助隊長 渡部逸郎様

那須山岳救助隊の渡部です。

毎年、助成金を頂戴いたしましてありがとうございます。

本来人命救助は警察や消防の仕事であります。山については手に負えない、雪山のなかに行けないということで、那須山岳救助隊の出番となります。

もうすぐ3月27日を迎えます。皆様ご存知の通り、5年前大田原高校雪崩事故がありました。大変残念なことです。

現在刑事裁判が行われていますが、裁判官も困っていると聞いております。

那須山岳救助隊には、那須地区と黒磯地区の二地区制で運営しています。希望者を隊員として、現在15名で活動しています。若者が少なく、平均年齢60歳近い団体です。

年間行事として、春から秋にかけて登山道の点検、峰の茶屋の管理、冬になりましては登山客が多く何かと気をつかいます。

毎年6月には警察消防と共同で登山道を整備しています。

また、5月には山開きとして開山祭を行います。

3月末に雪山訓練として、警察消防と3団体で訓練を行っていますが、今年は消防は参加されませんでした。

少数精鋭で、活動しております。



**ガールスカウト栃木第34団リーダー
伊藤正子様**

本日は賛助金を頂きまして本当にありがとうございました。私は発団当初よりリーダーをつとめております伊藤と申します。

志村団委員長代理で出席しました。34団も早いものでまもなく30周年を迎えます。

今年を振り返りますと春は入団式フライアップ式をBS那須野営場にて野外で開催しました。自然からのパワーと祝福をうけてとてもステキなセレモニーとなりました。

夏はキャンプ等が出来ずほとんどオンラインでの活動となってしまいました。全国のスカウト、北関東地区、栃木県内、そして団の集会もZOOMで行ってみました。中止するより出来る事を考え知恵を出せば、たくさんのスカウトと繋がる事を学べました。

秋になりやっと本来の活動が再開し、スカウト達の笑顔がみられました。特に遠出出来ない分、地域の良さを伝えようと「キラキラわが町」という

壁新聞を作り、黒磯の良さを伝えてみました。

お正月のお茶会も2年ぶりでした。しかし2月はまたシンキングデイはじめ団の集会もZOOMとなっていました。

このような中ですが、前向きに、今出来る事を考え何より楽しい活動が続けられるよう取り組んでまいります。これもひとえに皆様のご支援があればこそと改めて感謝申し上げます。

以上でお礼のことばと致します。ありがとうございました。



**ボーイスカウト那須塩原第一団
ボーイ隊長 常盤政博様**

こんにちは。

ボーイスカウト那須塩原1団でボーイスカウト隊の隊長をしております常盤政博と申します。

皆様からの永年のご支援に深く感謝申し上げます。ボーイスカウトの活動はここ2年ほど新型コロナ感染症拡大により、思うように実施できない事が多くありました。そのような中で今年の8月に4年に1度の日本ジャンボリーが開催されます。

通常ですと全国から2万人程度のスカウトが集まる大野営大会になるのですが、新型コロナ感染症の影響で今回の日本ジャンボリーは各都道府県での開催になります。この日本ジャンボリーは台風が来ても開催されます。つまり、日本ジャンボリーに参加できるスカウトは台風の中でもテントの設営をして生活できる技術と体力があるスカウトになります。那須塩原1団からも1名参加予定です。

皆様からのご支援はこのような志のあるスカウトの訓練や育成に役立たせていただきます。

本日はありがとうございました。

こっこ食堂代表 安藤讓治様



こっこ食堂の安藤です。

黒磯ロータリークラブの皆さまには、平日頃大変お世話になっております。また、本日は活動支援金を頂き誠にありがとうございます。

こっこ食堂は、未来を担う子ども達に日本人に合った健康的な食事を提供したいと思い、平成29年9月から毎週金曜日に活動してきました。思えば四年半も経っているのは、皆さまのご支援があればと感謝しております。

現在は新型コロナの影響もあり、お弁当で提供していますが、昨年からは、「NPO法人子どもの育ちを応援する会」が支援している貧困家庭、3家族分11食を毎回無償で提供しています。

1年間で約1,000食を作っていますが、その内500食を無料で提供している状況です。通常の家庭からは1食300円頂いていますが、それだけでは食材や光熱費を賄っていない状況です。

今年は県の「栃の実基金」からの助成も決まり、黒磯クラブ様からの分と合わせて何とかやっつけけるメドが立ちました。

本当にありがとうございます。



**会場とオンラインでのハイブリッド形式で
開催**

3月16日

理事会決定によりオンライン例会は全員出席扱いになります。

前回3月9日分メイクアップ(敬称略)

理事会決定によりオンライン例会は全員出席扱いになります。

次回例会

令和4年3月30日

担当 親睦委員会 観桜会

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋

○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028

0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月

○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105

0287-54-1105